



は掲載をお休みさせていただきます。

北欧の風 道の駅とうべつ

暑い日が多くなってきましたが、道の駅とうべつで北欧の風を感じながらゆったりとした時間をお過ごしください！

道の駅とうべつ
公式LINE →



■問合せ 27-5260
■場所 当別太 774 番地 11
<営業時間>
本館 9時30分～18時
レストラン 11時～18時
(ラストオーダー 17時)
農産物直売所 9時～17時
※営業時間の短縮を行う場合があります。詳細はホームページをご確認ください。

道の駅とうべつ
公式ホームページ →



トーベスト TOBEST NEWS

道の駅とうべつ オリジナルドリンク & スウェーデントーチ発売中！

期間限定メニューから人気に火がつき、レギュラーメニューとなったバナナジュースに新たなメニューが仲間入りしました！

隣のいちご農園で育てられたよつぼしいちごを使った『とうべつ
のよつぼしいちごと麴甘酒のバナ
ナジュース』や
道の駅とうべつ
オリジナルの
きなこを使った
『とうべつのきなこ麴甘酒のバ
ナナジュース』、兄弟都市の伊達
産野菜などを使用した『おすすめ



野菜とバナナ麴甘酒のグリーンスムージー』は大好評です。

また、当別町産の間伐材を使った『スウェーデントーチ』も登場！アウトドアの相棒にどうぞ！



150周年コラボ企画 7/15(木)～8/1(日)

当別高校と北海道医療大学の学生が、道の駅とうべつの店舗とコラボ！カフェ テルツィーナと一久大福堂が当別町の食材を使った当別町150周年記念メニューを発売します。



広告

広告

広告

広告

各種健診等のご案内

健診等の日程は p.30 町内イベントカレンダーをご覧ください。

町のホームページから
でも確認できます→



乳幼児健診
各種事業



各種健康診査

<注意>

- ・乳幼児健診と BCG 予防接種は対象者へ個別にご案内します。
- ・健診を希望する方は、健診日の 1 週間前までに健康推進係へ申し込みください。
- ・特定健診やがん検診は、町内イベントカレンダー以外の日程でも受けることができます。

急病時・夜間の相談先

■救急安心センターさっぽろ

24 時間・365 日、看護師が相談に対応。受診可能な医療機関をご案内します。

・電話番号 # 7119 または 011 - 272 - 7119

■子ども医療でんわ相談

症状に応じた一般的な対処・助言を看護師等から受けられます。診断・治療はできません。

・受付時間 19 時～翌朝 8 時

・電話番号 # 8000 または 011 - 232 - 1599

■北海道救急医療・広域災害情報システム

緊急時に受診可能な道内の病院を 24 時間（年末年始などの連休も可）検索できます。

・フリーダイヤルは 0120 - 20 - 8699

・携帯電話からは 011 - 221 - 8699

・インターネット検索は <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

休日・夜間の受診先

<休日・昼間>

日曜・祝休日は江別市内内科小児科休日急病当番をご利用ください(※ p.30 町内イベントカレンダー参照)。

町のホームページから
でも確認できます→



急病当番医

※医療機関の都合により、変更となる場合があります。最新情報は新聞紙上や救急安心センターさっぽろ、北海道救急医療広域災害情報システムでご確認ください。

<夜間>

■江別市夜間急病センター **内科** **小児科**

・住所 江別市錦町 14 - 5

・受付時間 18 時 30 分～翌朝 6 時 30 分(年中無休)

・電話番号 011 - 391 - 0022

■勤医協中央病院 **内科**

・住所 札幌市東区東苗穂 5 条 1 丁目 9 - 1

・受付時間 19 時～翌朝 9 時(年中無休)

・電話番号 011 - 782 - 9111

近くの医療機関案内

診療時間は、町のホームページに掲載しています。少し遅い時間や土曜日に診療している医療機関もありますのでご確認ください。

予防接種（個別）・健診 実施医療機関

ご希望の方は、事前にお申込みください。

医療機関名	電話番号 (札幌市外局番 011)	小児期予防接種			成人期 予防接種	健診
		4 種混合・ 不活化ポリオ・ヒブ・ 水痘・MR・DT	小児肺炎球菌・ B 型肝炎・ロタ	日本脳炎	高齢者 肺炎球菌	特定・基本 後期高齢者 肝炎ウイルス
おくやま内科・外科クリニック	27 - 5522				●	●
勤医協当別診療所	23 - 3010	●		●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25 - 3151	●	●	●	●	●
田園通りさわぎぎ医院	25 - 2055	●	●	●	●	●
とうべつ内科クリニック	22 - 1313				●	●
とうべつ整形外科	25 - 5040			6 歳～	●	
北海道医療大学病院 (札幌市北区)	778 - 7575	●	●	●	●	●

※小児期定期予防接種については、江別市内の小児科 6 カ所でも接種可能です。

7/28は肝炎デー 肝臓の声を聞いてください

肝臓は腹部の右上にあります。その重さは大人で約1kgもあり、体内で最も重い臓器です。また、栄養分を取り込んで蓄えたり、体外から入ってきた有害物を解毒したりと、重要な役割を担っています。

1. 肝臓は今日も静かに頑張っています

肝炎は、肝臓に炎症が起こり、細胞が壊されていく病気です。一度壊れた細胞は元には戻りません。そのまま放置すると肝硬変になり、肝がんへ進展する危険性があります。早期発見・早期治療が大切ですが、症状が出るのは肝硬変になってから。炎症が起こっていても自覚症状がないことから「沈黙の臓器」と呼ばれています。

2. 肝がんの原因の約75%を占めるB型・C型肝炎

B型・C型肝炎は、血液や体液を介して肝炎ウイルスに感染することで起こります。日本には少なくとも300万人程のウイルス保持者がいるとされていますが、多くの方が感染の自覚がないまま日々を過ごしています。生涯に一度は検診で確認することをお勧めします。

町では、これまで検査を受けたことのない40歳以上の町民に対して検診の助成を行っていますので、ご希望の方は右記まで問合せください。

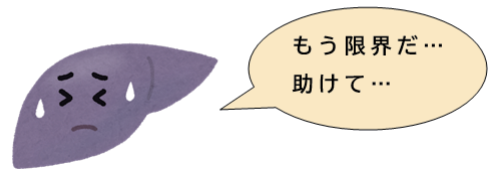
3. 肝炎の原因は生活習慣にもあり!?

脂肪を多く蓄えて肝細胞の中に油の粒がパンパンに溜まっている状態を「脂肪肝」といい、蓄積された脂肪が悪さをすると炎症が起きます。中でも、飲酒習慣がなく脂肪肝になってしまう非アルコール性脂肪肝は国内に推定1,000万人いると考えられており、問題視されています。

非アルコール性脂肪肝は内臓肥満や運動不足、ストレスなど、生活習慣の乱れが主な原因となっています。言い換えれば、肝臓が生活習慣の乱れで被害を被って悲鳴をあげている状態です。

脂肪肝になるのは太っている人だけではありません。肝機能の異常を指摘されている方や、生活習慣の乱れを自覚している方は健康診査等の血液検査に加え、腹部のエコー検査を受けて肝臓の状態を確認しましょう。

！あなたの肝臓もSOSを出しているかもしれません！



▼問合せ 保健福祉課健康推進係
(ゆとり内・☎23-4044)

広 告